2019年第2四半期 業績概要

～五大陸をつなぐ世界No.1ブランドをめざして～

ホシザキ株式会社

（証券コード:6465　東証第一部・名証第一部）

2019.8.7

HOSHIZAKI

目次

Ⅰ. 2019年第2四半期 決算概況 :P.02-15

Ⅱ. 2019年第2四半期 決算のポイント :P.16-26

Ⅲ. 会社概要・事業内容 :P.27-32

Ⅰ. 2019年第2四半期 決算概況

HOSHIZAKI

為替の前提

	18年第2四半期		18年12月期		19年第2四半期			
	実績				実績		業績予想（19.5.7）	
	期中平均	期末	期中平均	期末	期中平均	期末	期中平均	期末
米ドル	108.6	110.5	110.4	111.0	110.0	107.7	106.0	106.0
ポンド	149.6	144.5	147.3	140.4	142.4	136.5	147.0	147.0
ユーロ	131.5	127.9	130.3	127.0	124.3	122.4	125.0	125.0
シンガポールドル	81.9	80.7	81.8	81.0	80.9	79.6	82.0	82.0
人民元	17.0	16.6	16.7	16.1	16.2	15.6	16.9	16.9
デンマーククローネ	17.6	17.1	17.4	17.0	16.6	16.4	17.3	17.3
台湾ドル	3.6	3.6	3.6	3.6	3.5	3.4	3.6	3.6
香港ドル	13.8	14.0	14.0	14.1	14.0	13.7	14.1	14.1
韓国ウォン	0.1012	0.0988	0.1005	0.0994	0.0962	0.0933	0.1000	0.1000
インドルピー	1.73	1.65	1.66	1.59	1.58	1.57	1.55	1.55
ブラジルレアル	31.8	28.6	30.3	28.6	28.6	28.1	29.0	29.0
インドネシアルピア	0.0079	0.0077	0.0078	0.0077	0.0078	0.0077	0.0078	0.0078
タイバーツ	3.4	3.3	3.4	3.4	3.4	3.5	3.3	3.3
マレーシアリンギット	27.6	27.3	27.3	26.6	26.7	26.0	27.5	27.5
ベトナムドン	0.0048	0.0048	0.0048	0.0048	0.0047	0.0046	0.0048	0.0048
フィリピンペソ	2.11	2.09	2.11	2.13	2.13	2.12	2.09	2.09

2019年第2四半期 決算のポイント（連結）

■ 売上高は1,496億円（前年同期比0.2％減）

- □ 国内：売上高　978億円（同3.1％減）
- □ 海外：売上高　517億円（同5.8％増）　海外売上高比率：34.6％（同2.0pt増）

※報告セグメント情報の「米州」「欧州・アジア」より算出

- □ 国内は、チェーン店（既存店）の売上減や人手不足を受けた設備投資の抑制、不適切取引の調査対応に伴う販売活動量低下、前年の食器洗浄機の特需剥落の影響等を受け減収。顧客別では、農業・水産業等やサービス施設等、オフィス工場等、一部の業種は好調に推移したものの、飲食店や商店等の業種は前年を下回る。
- □ 海外は、米国ではホシザキアメリカが前年の天候不順（大雪）影響がなかったことにより増収に貢献。また、ジャクソンでも食器洗浄機販売が好調となり増収に貢献。アジアではインドのウェスタンの販売が好調に推移し増収に貢献。

■ 営業利益は186億円（同13.1％減）

- □ 国内：営業利益　127億円（同16.4％減）　国内営業利益率：13.0％（同2.1pt減）
- □ 海外：営業利益　64億円（同4.0％減）　海外営業利益率：12.5％（同1.3pt減）
- □ 国内は、減収効果や不適切取引の調査費用をはじめとした販管費増の影響等を受け減益。
- □ 海外は、ホシザキアメリカにおいて内部統制に関する調査費用の発生等により減益。
- □ 営業利益率は前年同期を下回る12.5％（前年同期は営業利益率14.3％）。

■ 経常利益は184億円（同10.4％減）

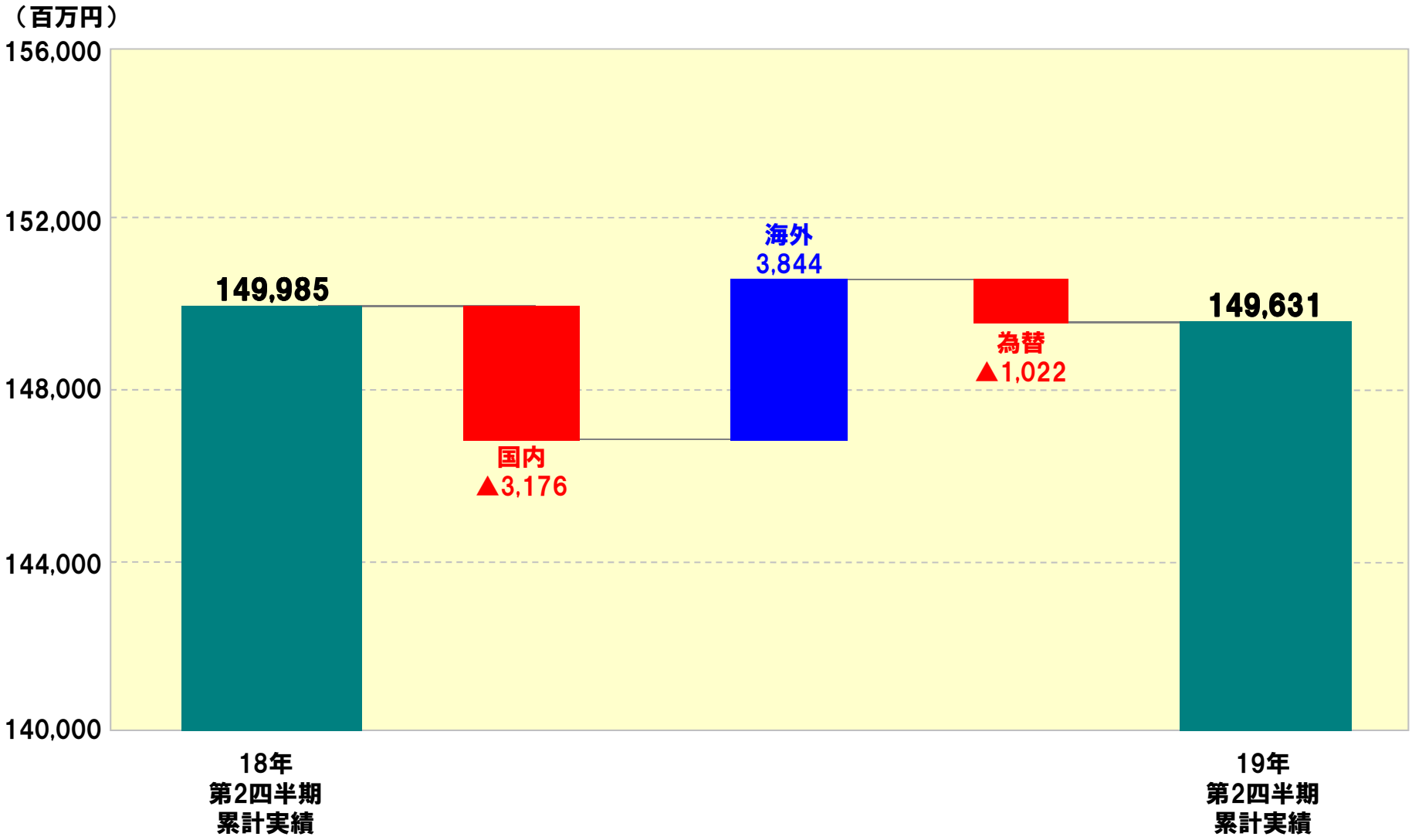
- □ 営業外損益に外貨預金等による為替差損12.7億円を計上（前年同期は為替差損16.4億円を計上）。

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益は128億円（同8.3％減）

連結業績概要

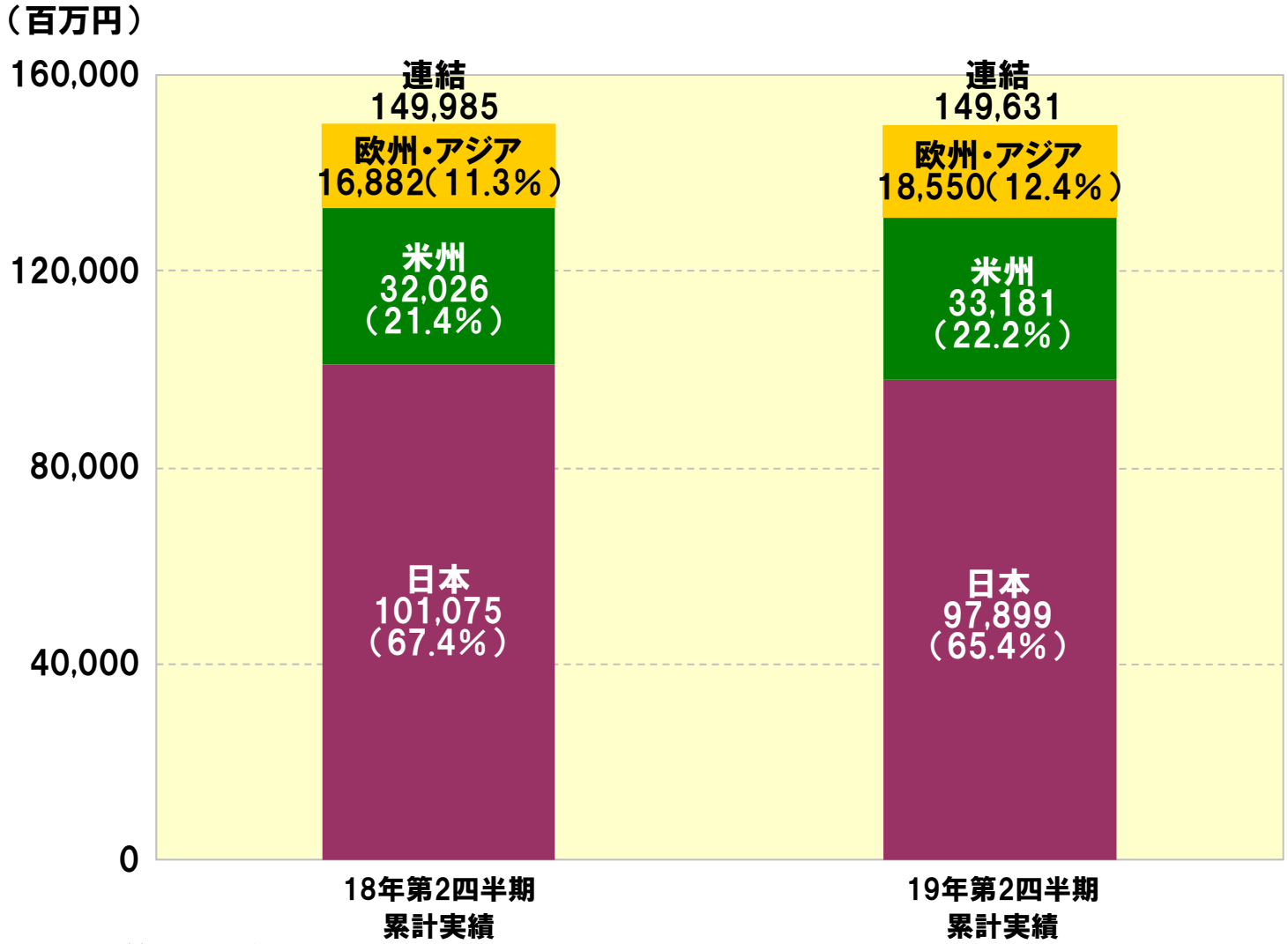
	18年第2四半期累計実績		19年第2四半期累計業績予想（19.5.7）		19年第2四半期累計実績					
							前年同期比		累計業績予想比	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	率（%）	増減額（百万円）	率（%）
売上高	149,985	100.0	153,300	100.0	149,631	100.0	-353	99.8	-3,668	97.6
売上原価	92,368	61.6	95,500	62.3	92,642	61.9	274	100.3	-2,857	97.0
売上総利益	57,616	38.4	57,800	37.7	56,988	38.1	-628	98.9	-811	98.6
販売費及び一般管理費	36,169	24.1	38,400	25.0	38,357	25.6	2,187	106.0	-42	99.9
営業利益	21,447	14.3	19,400	12.7	18,631	12.5	-2,815	86.9	-768	96.0
経常利益	20,591	13.7	20,350	13.3	18,451	12.3	-2,139	89.6	-1,898	90.7
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,964	9.3	13,600	8.9	12,800	8.6	-1,163	91.7	-799	94.1

連結売上高増減要因（国内・海外別）



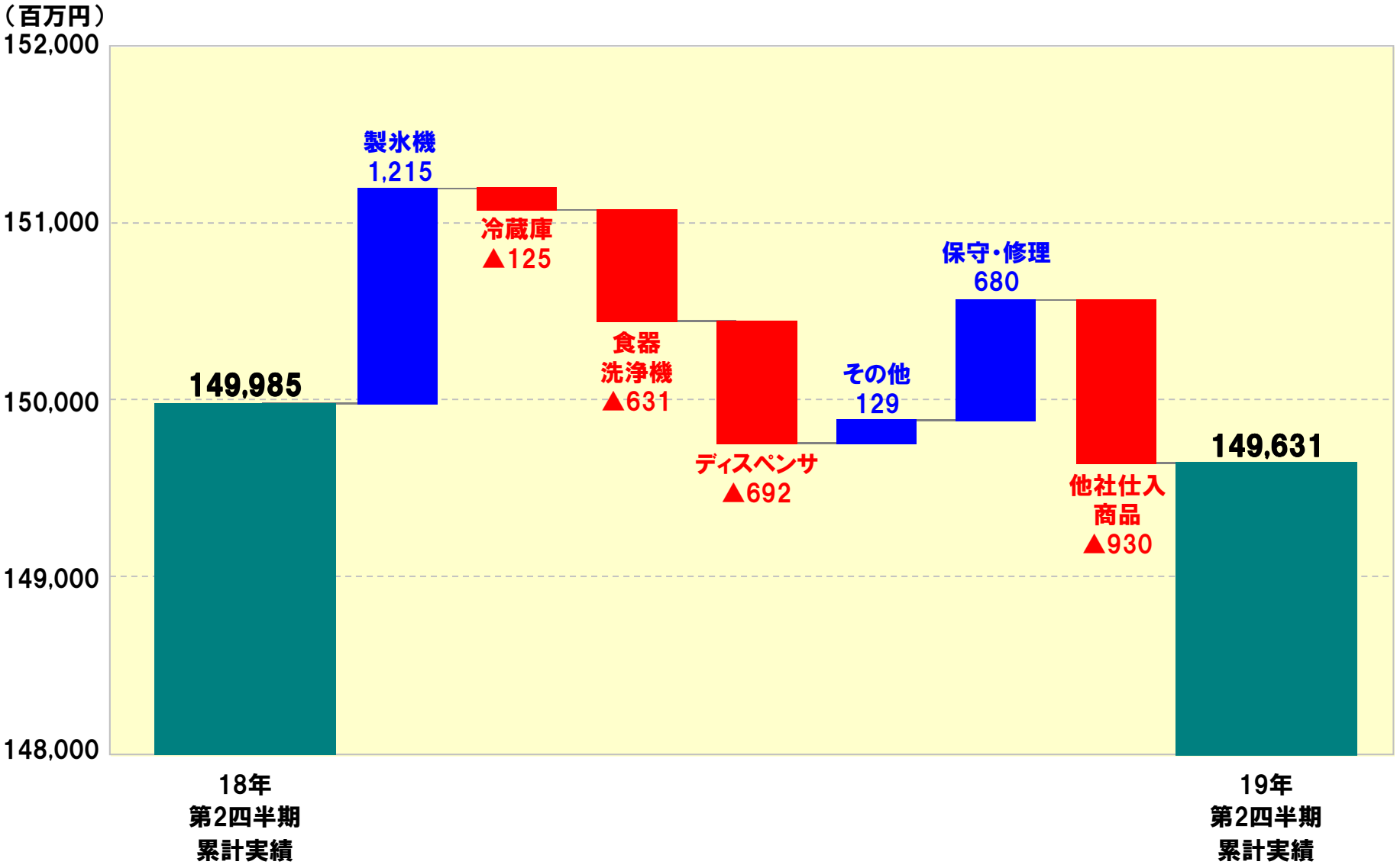
HOSHIZAKI

報告セグメント別売上高の前年同期比較



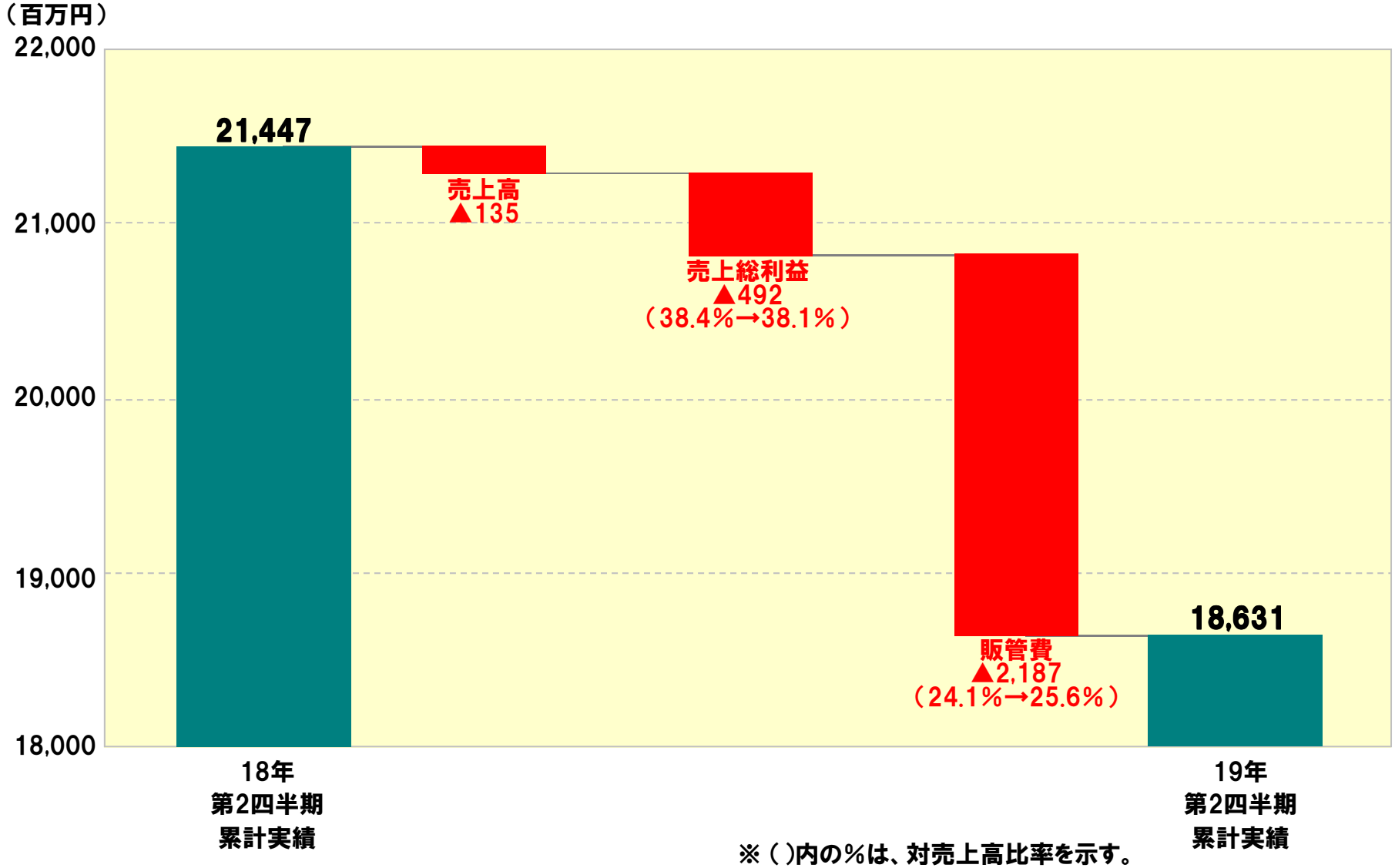
※( )内は構成比を示す。
※本社所在地エリアで区分（例．ランサー欧州は米州に算入）
（＝社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一）。

連結売上高増減要因（製品群別）



HOSHIZAKI

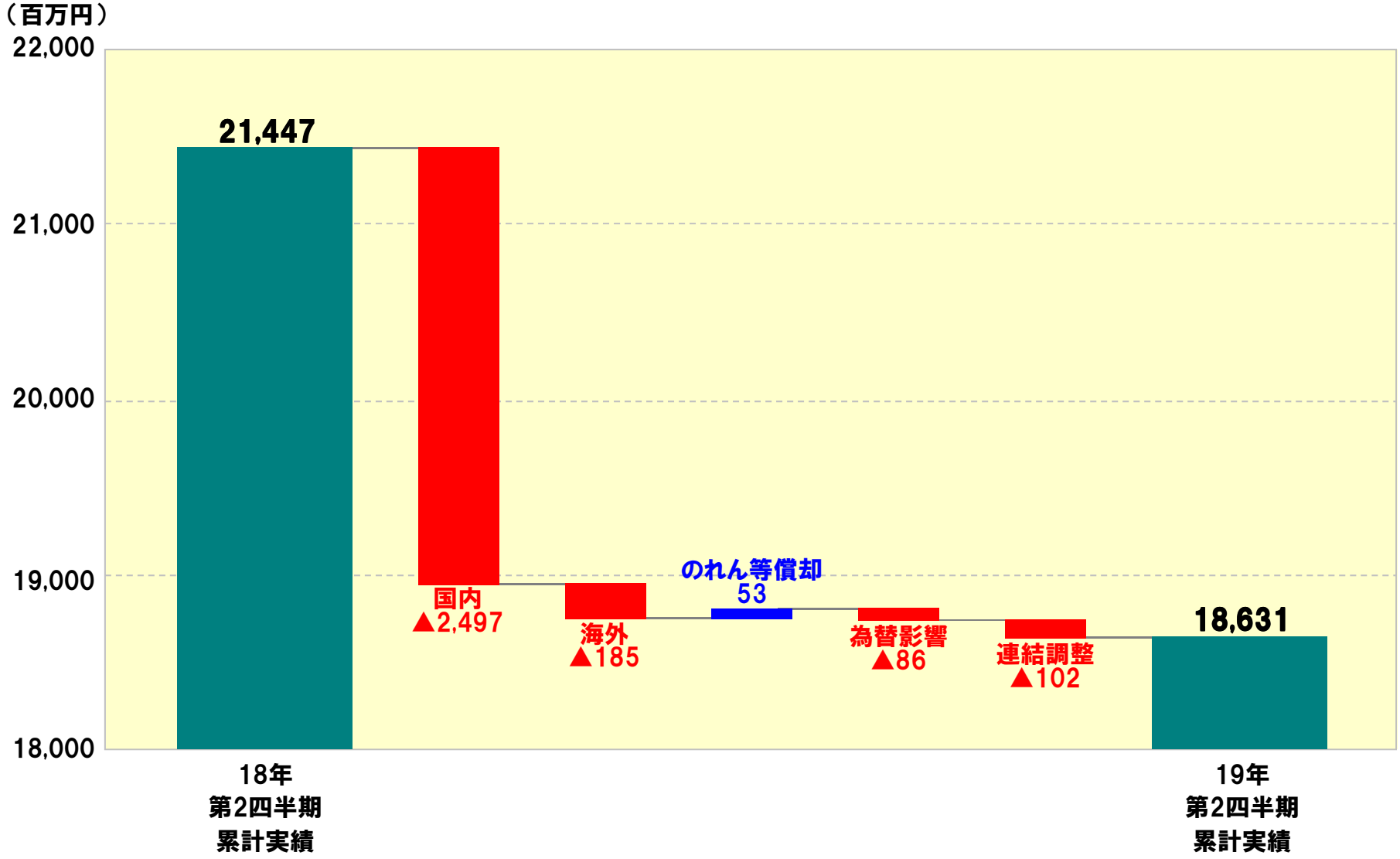
連結営業利益増減要因



※（ ）内の%は、対売上高比率を示す。

HOSHIZAKI

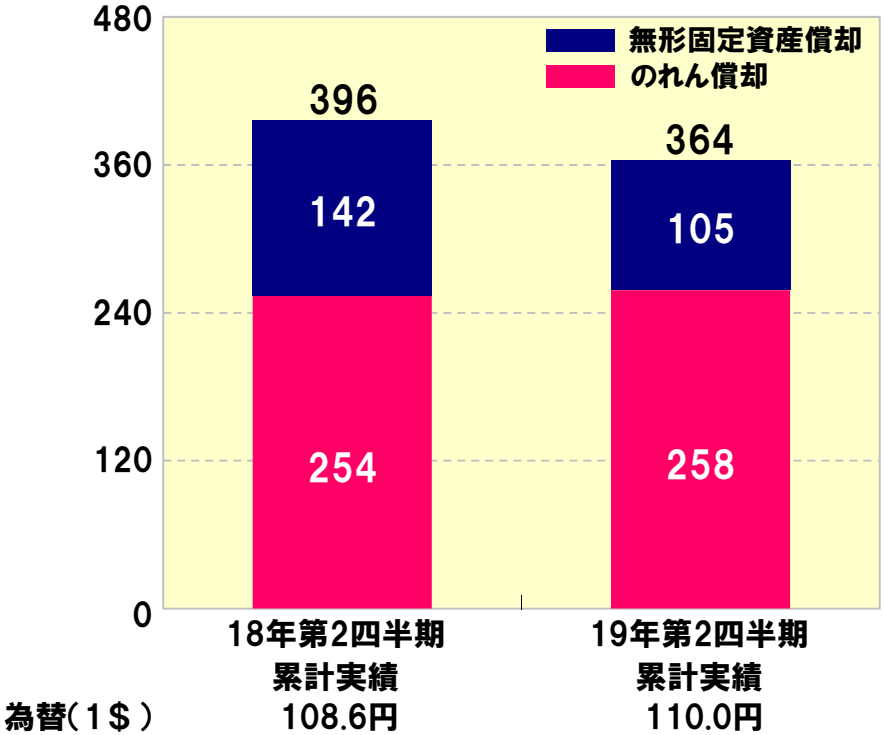
連結営業利益増減要因（国内・海外別）



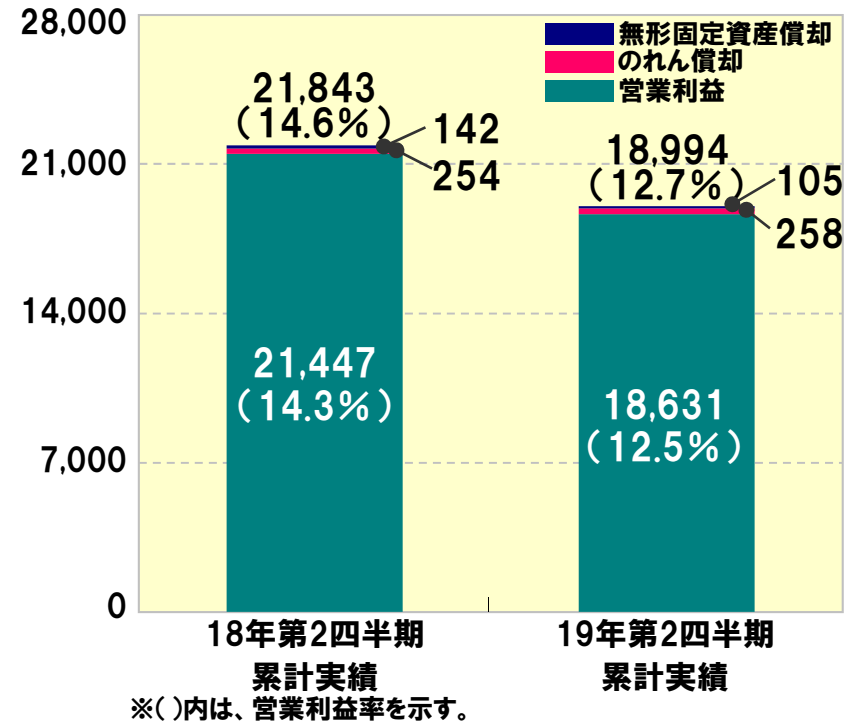
HOSHIZAKI

のれん等償却額の影響（連結）

のれん等償却額



営業利益+のれん等償却額



※( )内は、営業利益率を示す。

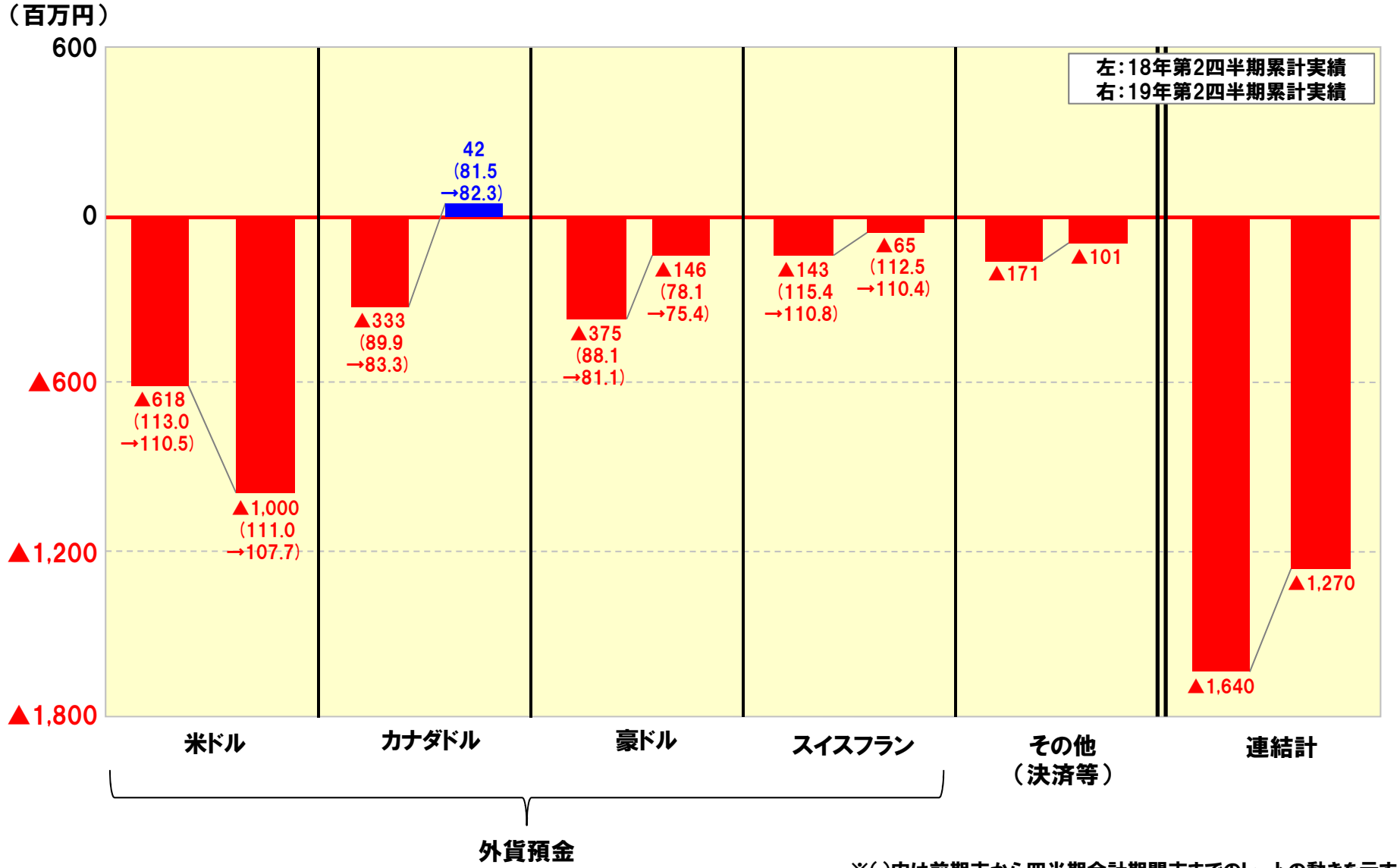
のれん等計上金額				
・LANCER	（06年2月買収	：	17,451百万円	10年償却）
・GRAM	（08年9月買収	：	6,759百万円	12年償却）
・Western	（13年1月買収	：	2,198百万円	10年償却）
〃	（ 〃	：	2,439百万円	16年持分追加取得分）
〃	（ 〃	：	473百万円	18年持分追加取得分）
・JACKSON	（13年1月買収	：	1,006百万円	一括償却）
〃	（ 〃	：	2,020百万円	12年償却）
・Macom	（13年7月買収	：	6,690百万円	15年償却）
・愛雪	（15年6月買収	：	588百万円	一括償却）
〃	（ 〃	：	386百万円	10年償却）

※計上金額は、買収時の為替レートにて算出。

のれん等減損金額			
・Macom	（14年実施	：	3,186百万円）
	（15年実施	：	1,791百万円）
・愛雪	（16年実施	：	237百万円）
・GRAM	（17年実施	：	1,800百万円）

HOSHIZAKI

為替差損益内訳（連結）



※( )内は前期末から四半期会計期間末までのレートの動きを示す。

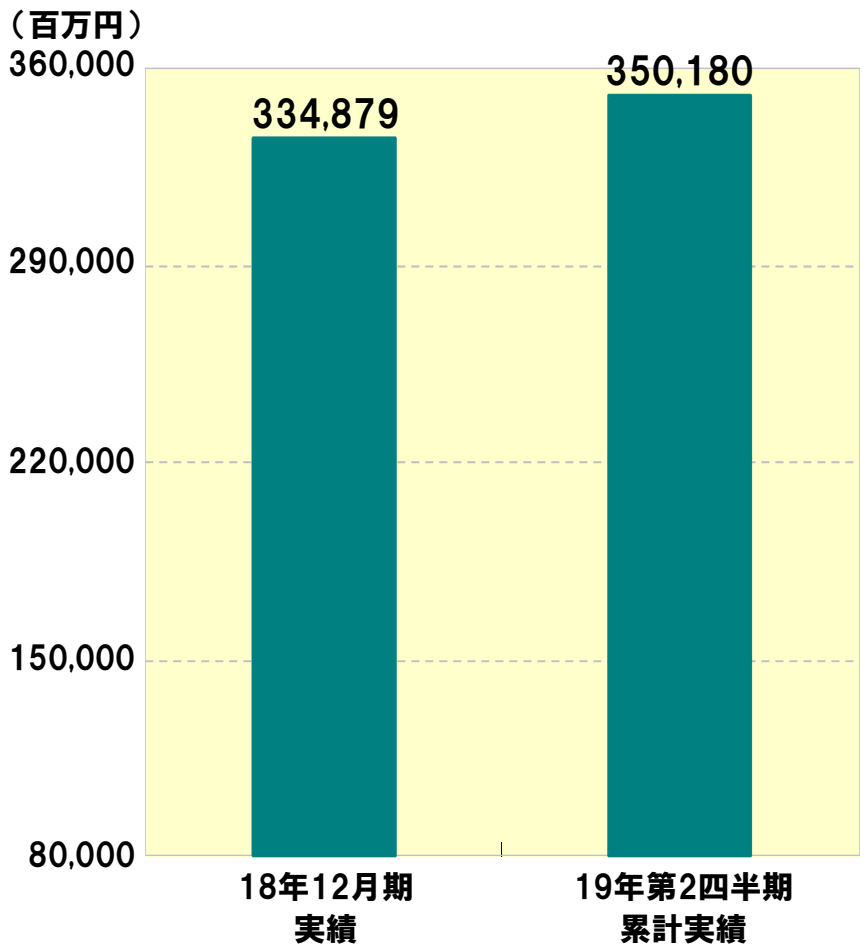
HOSHIZAKI

連結貸借対照表の概要

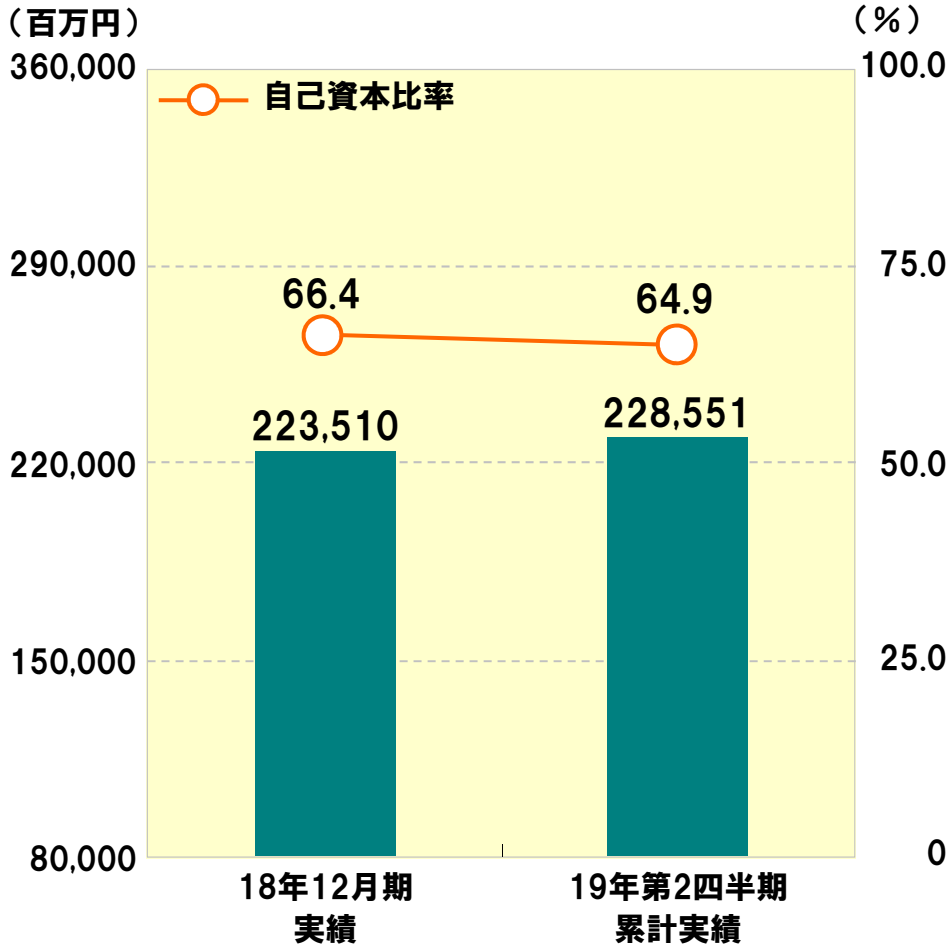
	18年12月期		19年第2四半期		
	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）	前期末比増減額（百万円）
流動資産	272,560	81.4	284,684	81.3	12,123
（手元流動性）	205,263	61.3	210,357	60.1	5,094
（売上債権）	31,183	9.3	39,861	11.4	8,677
（たな卸資産）	31,910	9.5	30,261	8.6	-1,649
固定資産	62,318	18.6	65,496	18.7	3,178
資産合計	334,879	100.0	350,180	100.0	15,301
流動負債	88,243	26.4	97,778	27.9	9,535
（仕入債務）	17,664	5.3	18,564	5.3	900
（前受金）	26,699	8.0	25,222	7.2	-1,476
固定負債	23,124	6.9	23,850	6.8	726
負債合計	111,368	33.3	121,629	34.7	10,261
純資産合計	223,510	66.7	228,551	65.3	5,040
負債・純資産合計	334,879	100.0	350,180	100.0	15,301
現預金等（長期性預金含む）	204,263		210,357		6,094

連結総資産額・純資産額の前期末比較

総資産額

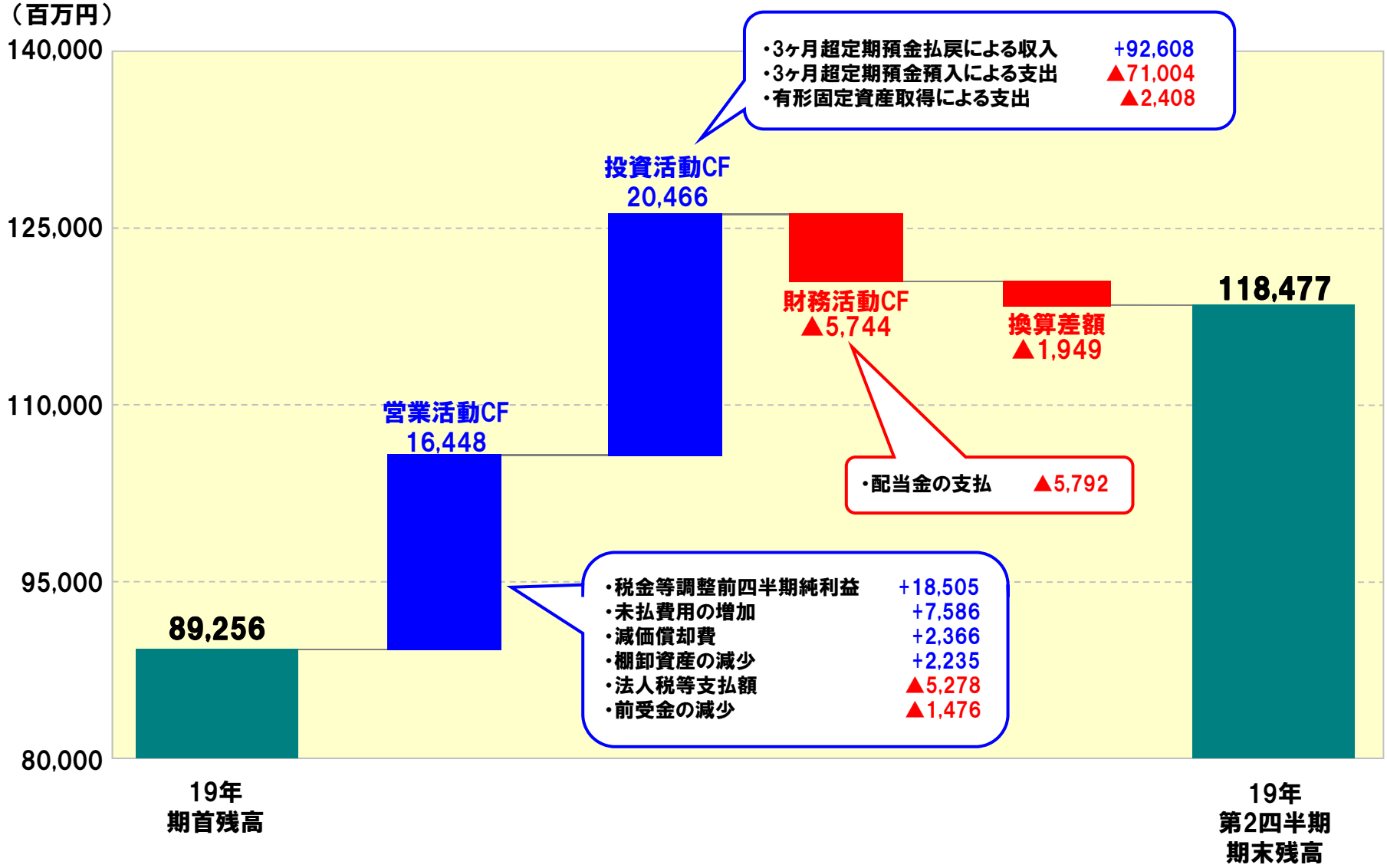


純資産額



HOSHIZAKI

連結キャッシュ・フローの増減要因



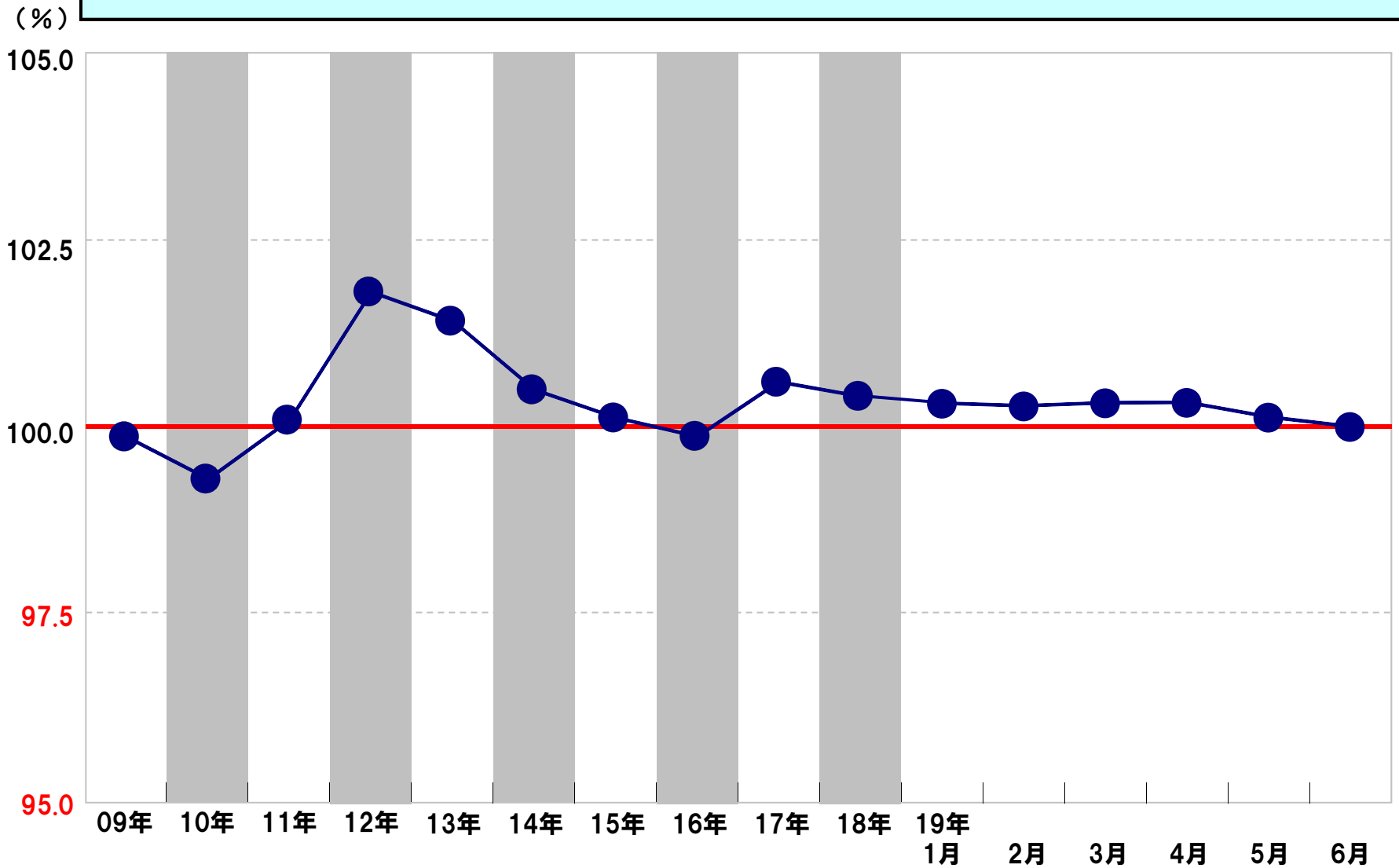
HOSHIZAKI

II. 2019年第2四半期 決算のポイント

HOSHIZAKI

国内：大手チェーン店　全店店舗数前期比・前年同月比

● 全店店舗数は、29ヶ月ぶりに前年同月比マイナスに転換。

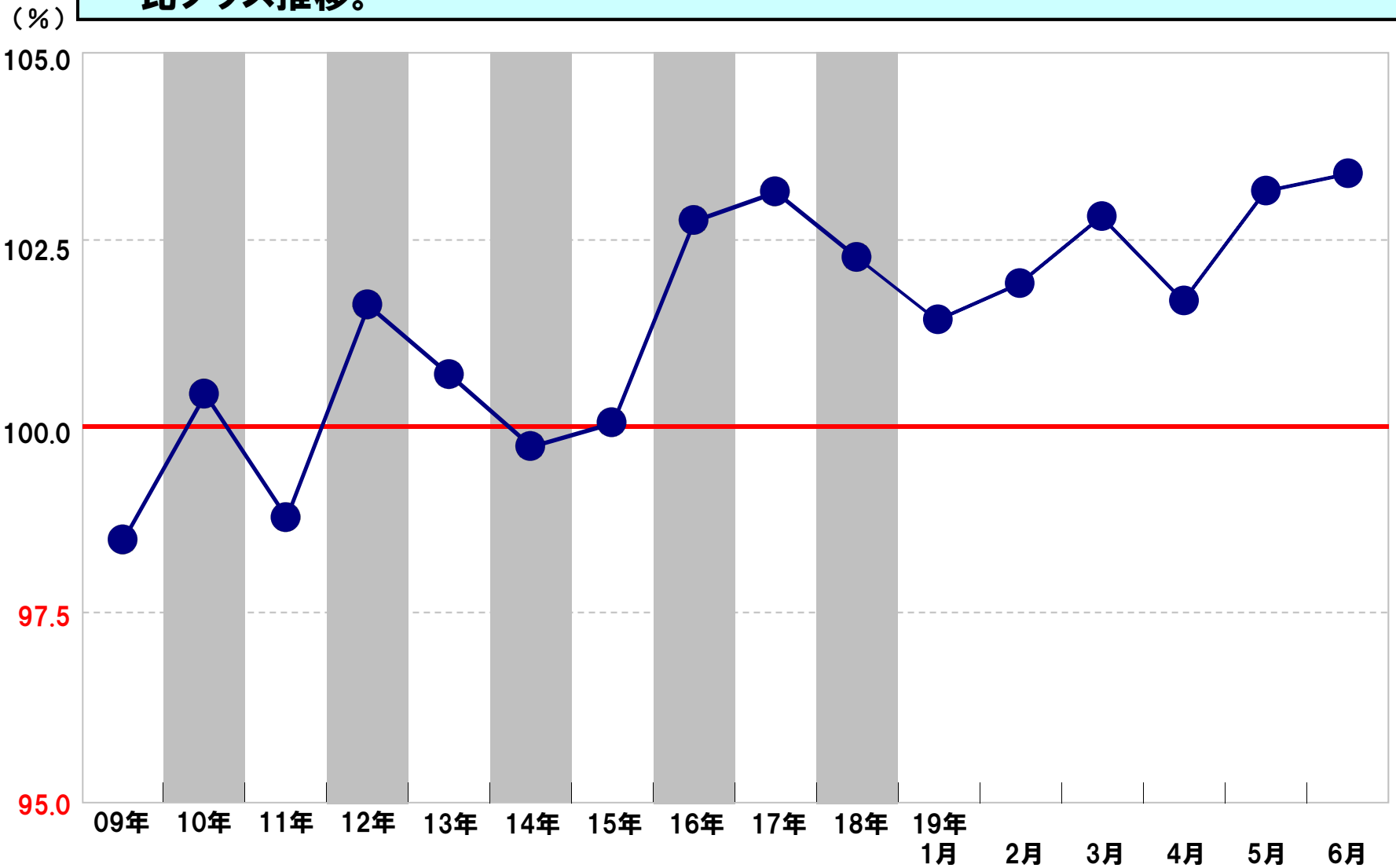


出典：日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査　年間データ」

HOSHIZAKI

国内：大手チェーン店　全店売上高前期比・前年同月比

- 全店売上高は、値上げによる客単価上昇の影響を受け31ヶ月連続で前年同期比プラス推移。

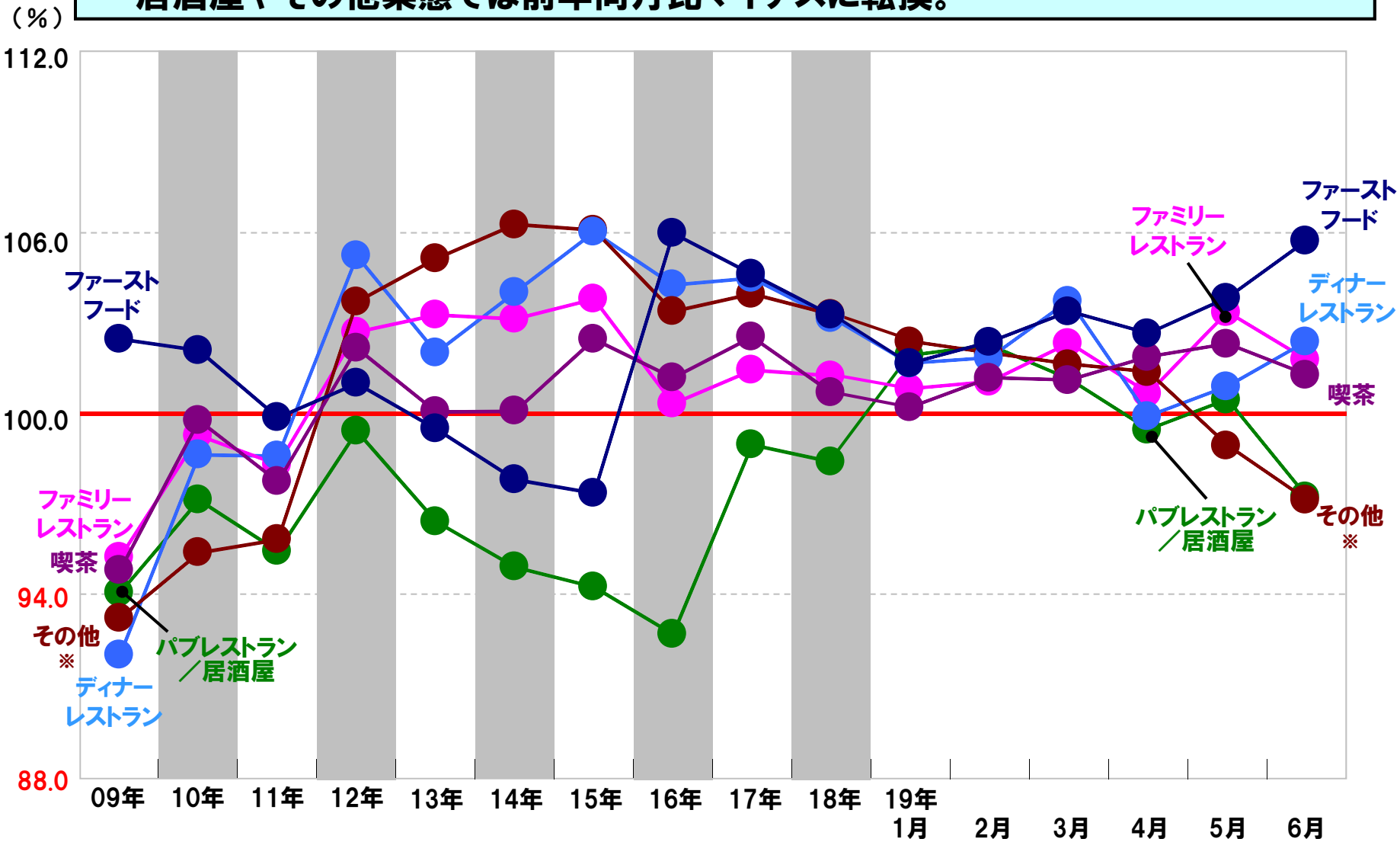


出典：日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査　年間データ」

HOSHIZAKI

国内：大手チェーン店　業態別売上高前期比・前年同月比

● ファーストフードを中心に、16年末よりプラス基調に推移。一方でパブレストラン／居酒屋やその他業態では前年同月比マイナスに転換。



※その他業態：総合飲食、宅配ピザ、給食等。

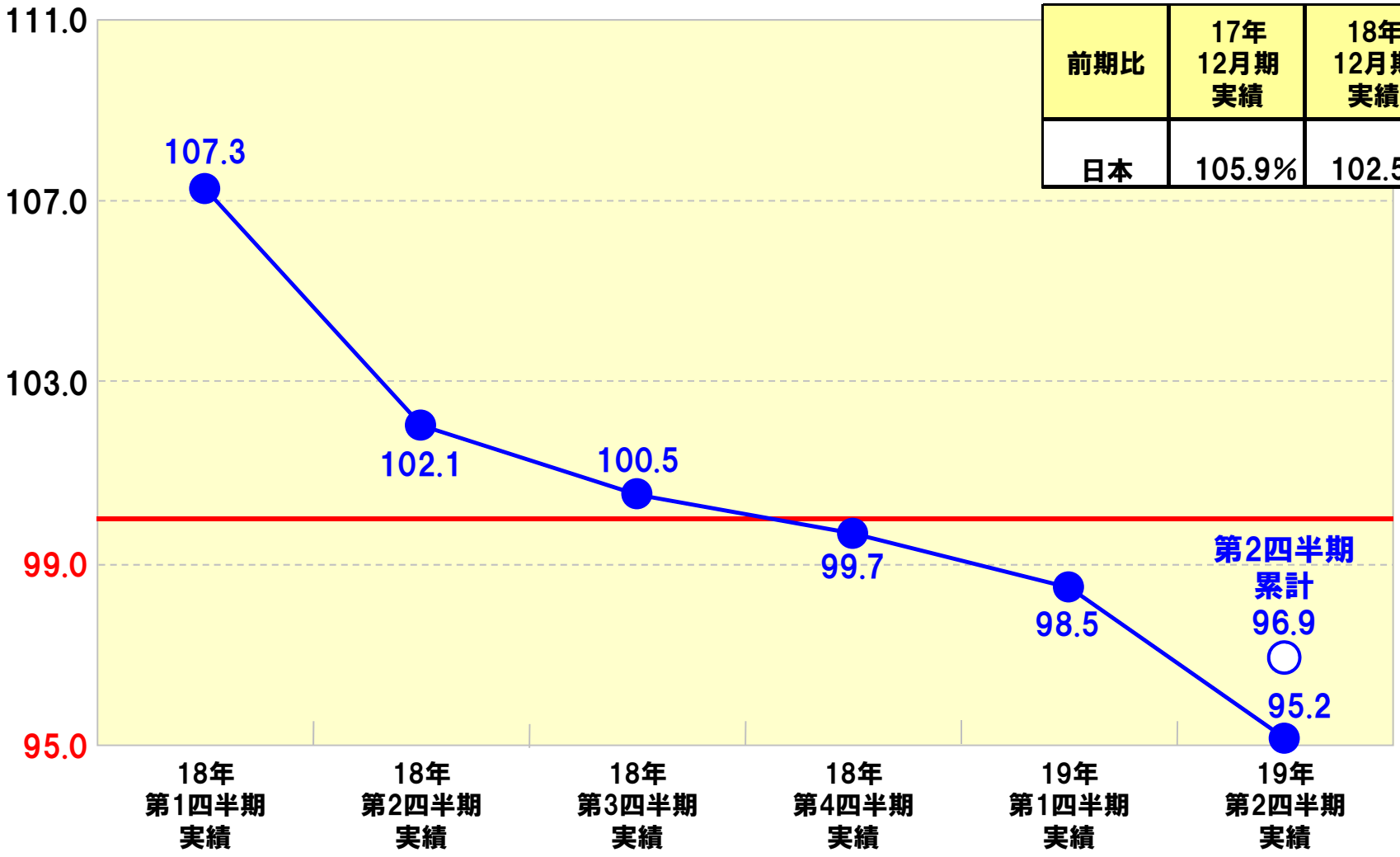
出典：日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査　年間データ」

HOSHIZAKI

国内:売上高前年同期比推移

● チェーン店(既存店)の売上減や人手不足を受けた設備投資の抑制、不適切取引の調査対応に伴う販売活動量低下、前年の食器洗浄機の特需剥落の影響等を受け減収。

前期比	17年12月期実績	18年12月期実績
日本	105.9%	102.5%



HOSHIZAKI

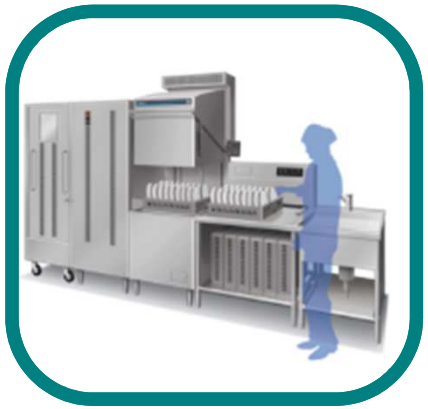
国内：収益貢献が期待される新商品及び戦略商品

既存市場の深掘

炭酸水ディスペンサ自動抽出仕様
- 自動抽出機能による人手不足解消
- 提供飲料の品質安定化
- 2019年内発売開始予定

冷蔵庫／冷凍庫
- 従来機種より省エネ性能を向上させたテーブル形モデルを追加
- フロントパネルを開けずにエアフィルターを取り出せる構造
- 2018年12月発売開始

スチームコンベクションオーブン
- 2/3サイズにバリエーション追加
- 自動洗浄機能やタッチパネル等、12の新機能を搭載
- 2018年6月発売開始



食器洗浄機（システム洗浄機）
- 食器の洗浄から収納まで自動運転
- 通常運転中はボタン操作不要（業界初）
- 空いている段を自動検知（業界初）
- 2019年8月受注開始予定

新規市場の開拓

ブラストチラー
- 7インチフルカラー液晶搭載により、操作性が向上
- 扉を閉めたまま庫内乾燥可
- 新たに20段タイプをモデルチェンジ
- 2019年5月発売開始

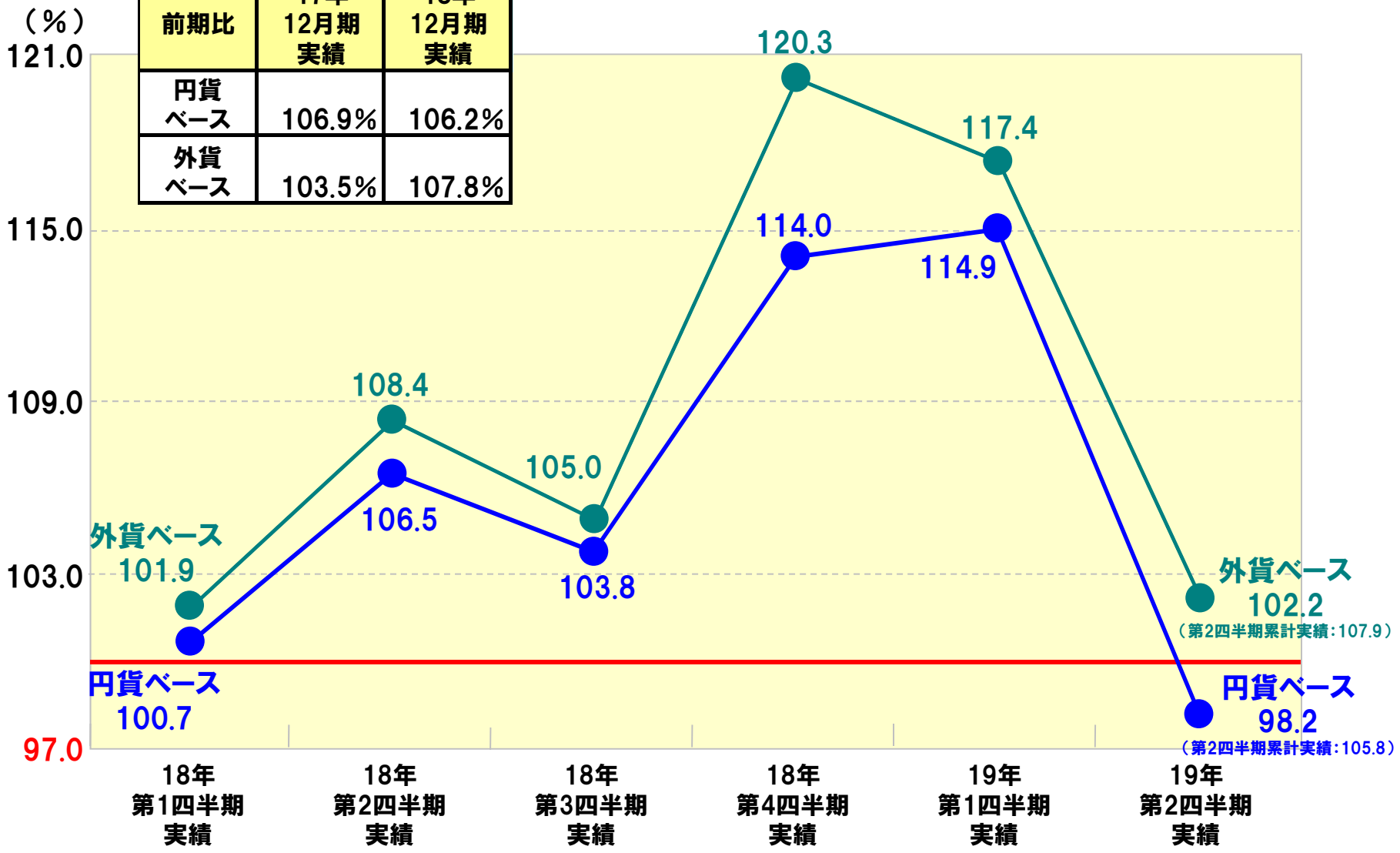
ドウコンディショナー
- 真空ガラス扉の採用により断熱性を向上し、結露を軽減（業界初）
- スチームコンベクションオーブンと連動した運転が可能
- 新たにタテ形モデルを追加
- 2018年8月発売開始

微酸性電解水生成装置
- 希塩酸食塩水を使用し、食品添加物範囲の微酸性電解水を精製（業界初）
- 2018年2月発売開始

電磁調理器
- 改正電安法に対応した低ノイズ仕様
- 利便性と高級感を向上させたデザイン
- 2018年12月発売開始

海外：売上高前年同期比（円貨・外貨）推移

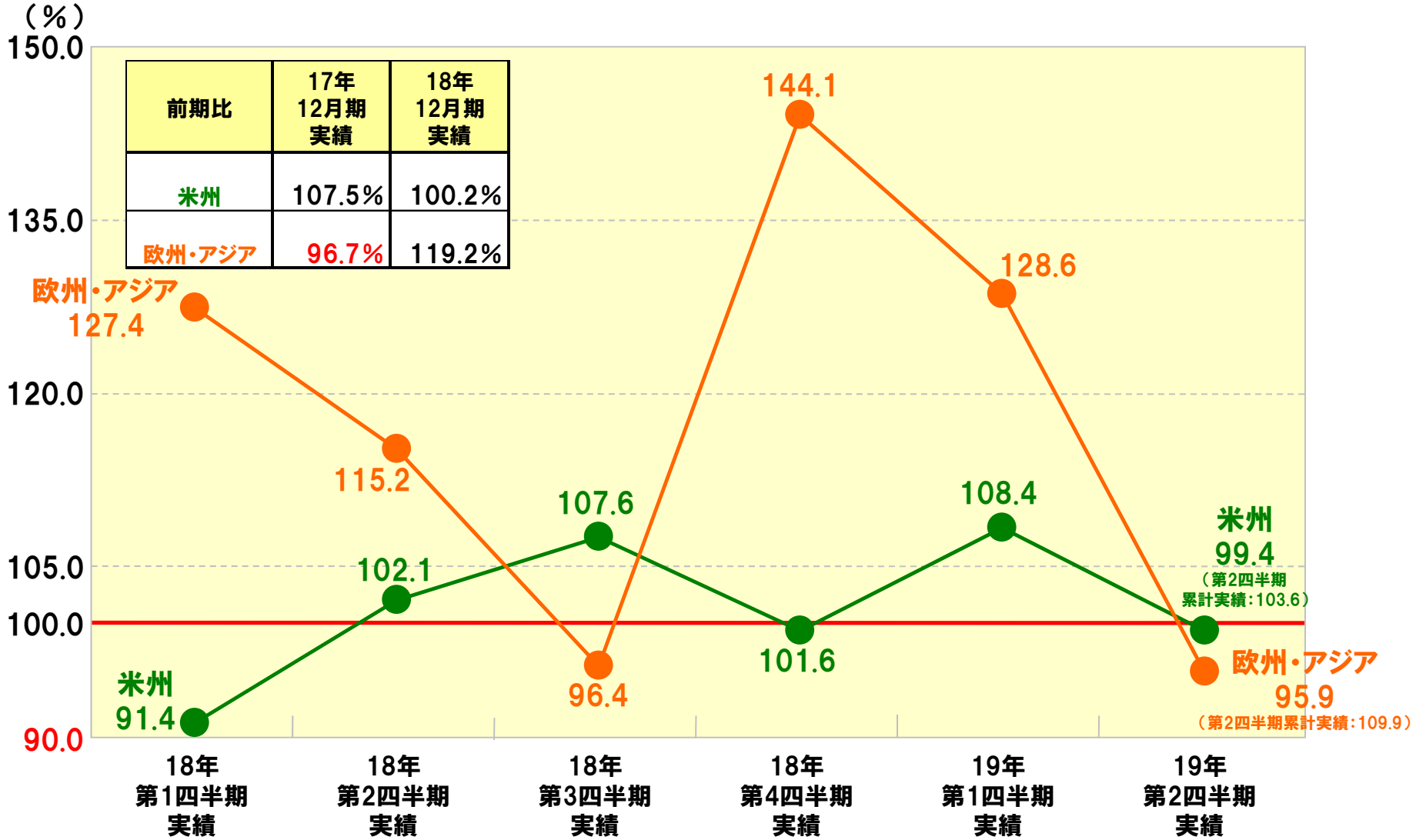
前期比	17年 12月期 実績	18年 12月期 実績
円貨 ベース	106.9%	106.2%
外貨 ベース	103.5%	107.8%



※外貨ベースは、17年第1四半期の実績為替レートで19年第2四半期までの全期間を円換算。

HOSHIZAKI

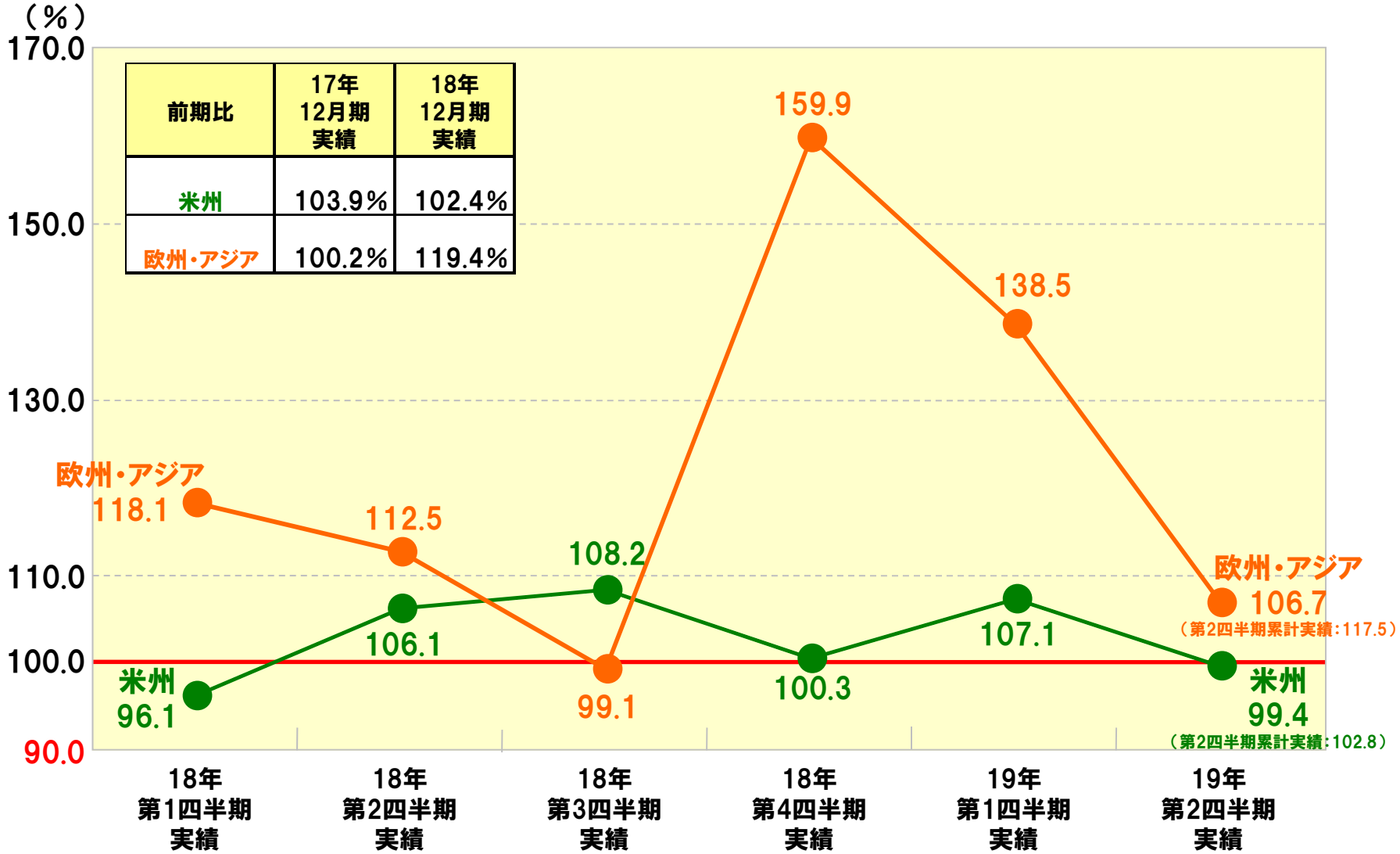
海外：エリア別※1売上高前年同期比（円貨ベース※2）推移



前期比	17年 12月期 実績	18年 12月期 実績
米州	107.5%	100.2%
欧州・アジア	96.7%	119.2%

※1：本社所在地エリアで区分（例．ランサー欧州は米州に算入）（＝社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一）。
※2：各四半期の実績為替レートで円換算。

海外：エリア別※1売上高前年同期比（外貨ベース※2）推移



前期比	17年 12月期 実績	18年 12月期 実績
米州	103.9%	102.4%
欧州・アジア	100.2%	119.4%

※1：本社所在地エリアで区分（例．ランサー欧州は米州に算入）（＝社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一）。
※2：17年第1四半期の実績為替レートで19年第2四半期までの全期間を円換算。

海外：収益貢献が期待される新商品及び戦略商品

米州

製氷機
- ホシザキアメリカ初のキューブアイス製氷機の生産開始
- ホシザキヨーロッパからの製造移管により納期の短縮が可能
- 2019年6月生産開始

飲料ディスペンサ
- 1台のディスペンサから同時に2人まで抽出可能
- 266種のドリンクをタッチパネルで選択
- 2018年11月発売開始

欧州

ノンフロン製氷機
- 欧州の環境方針への対応
- 省エネ性に優れ、ランニングコスト業界No.1シリーズのラインナップ拡充
- 2019年2月にノンフロン冷媒アイスディスペンサを発売開始

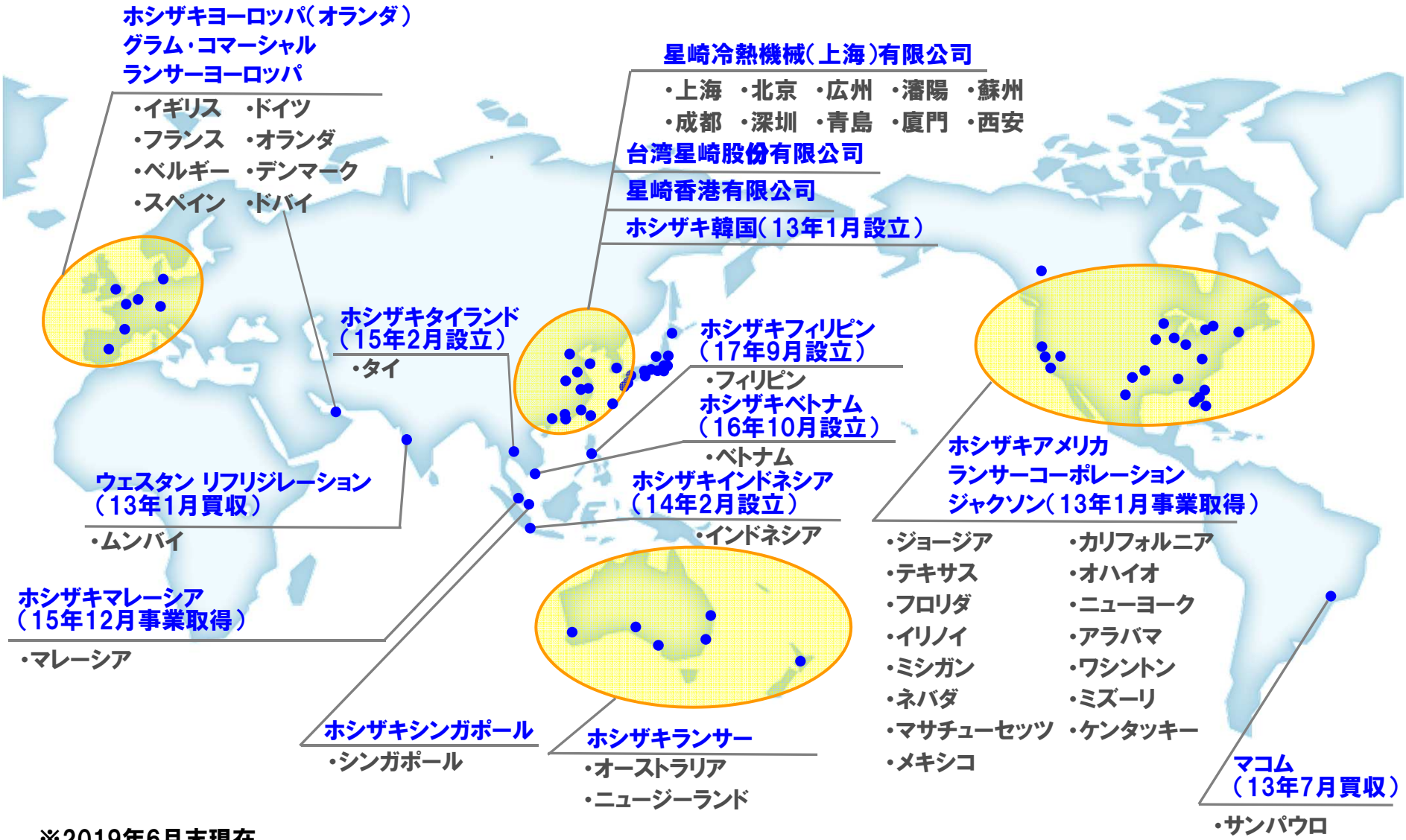
冷蔵庫
- 中東メーカーのOEM製品
- ボリュームゾーン攻略モデル
- 2017年7月発売開始

アジア・オセアニア

冷蔵庫
- アジア市場向け機種（銀星）
- 従来機に比べ冷却能力アップ
- 特注バリエーションを拡充
- 2019年5月に台下モデルを発売開始

食器洗浄機（ドアタイプ）
- 中国市場向け機種
- 洗浄能力、省エネ性能ともに日本国内同等の高スペックかつ競合優位性のある価格設定を実現
- 2019年5月発売開始

海外：グローバル販売ネットワーク



※2019年6月末現在。

HOSHIZAKI

Ⅲ. 会社概要・事業内容

HOSHIZAKI

会社概要

- 社　　名 ：ホシザキ株式会社
- 本　　社 ：愛知県 豊明市 栄町南館3-16
- 代　表　者 ：代表取締役社長　小林靖浩
- 設　　立 ：1947年2月
- 事　業　内　容 ：フードサービス機器の研究開発、製造、販売及び保守サービス
- 資　本　金 ：8,021百万円（2019年6月末現在）
- 業　　績
  （2018年12月期連結）
  - ・売上高　292,774百万円
  - ・営業利益　36,446百万円
  - ・当期純利益　25,717百万円

  （※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益）
- 連結グループ会社 ：52社（国内18社、米州13社、欧州・アジア等21社）
  （2019年6月末現在、ホシザキ含む）
- 社　　員　　数 ：1,182名（個別）、13,081名（連結）
  （2019年6月末現在）
- 営　業　拠　点　数 ：437ヶ所
  （2019年6月末現在）

グローバルネットワーク（生産・販売拠点）

グラム・コマーシャル

ホシザキヨーロッパ
（イギリス）

蘇州工場

ウェスタン　リフリジレーション

グラム・コマーシャル
GRAM COMMERCIAL A/S

ホシザキヨーロッパ（イギリス）
HOSHIZAKI EUROPE LIMITED

ホシザキヨーロッパ（オランダ）
Hoshizaki Europe B.V.

ランサーヨーロッパ
Lancer Europe

ホシザキ韓国
Hoshizaki Korea Co.,Ltd.

星崎電機（蘇州）有限公司
HOSHIZAKI SUZHOU CO.,LTD.

ホシザキマレーシア
HOSHIZAKI MALAYSIA SDN. BHD.

ホシザキタイランド
HOSHIZAKI（THAILAND）LIMITED

ウェスタン リフリジレーション
Western Refrigeration Private Limited

ホシザキインドネシア
PT. HOSHIZAKI INDONESIA

ホシザキシンガポール
HOSHIZAKI SINGAPORE PTE LTD

ホシザキベトナム
HOSHIZAKI VIETNAM CORPORATION

星崎冷熱機械（上海）有限公司
HOSHIZAKI SHANGHAI CO.,LTD.

ピーチツリーシティ工場

グリフィン工場

ランサーアメリカ工場

ジャクソン
JACKSON WWS, INC.

ホシザキアメリカ
HOSHIZAKI AMERICA, INC.

ランサーコーポレーション
LANCER CORPORATION

ランサーメキシコ工場

ジャクソン

ホシザキ
HOSHIZAKI CORPORATION

本社工場（愛知県）

島根本社工場

島根第二工場

島根横田工場

島根第一工場

島根第三工場

マコム

ホシザキランサー
HOSHIZAKI LANCER

ホシザキフィリピン
HOSHIZAKI PHILIPPINES CORPORATION

台湾星崎股份有限公司
HOSHIZAKI TAIWAN, Inc.

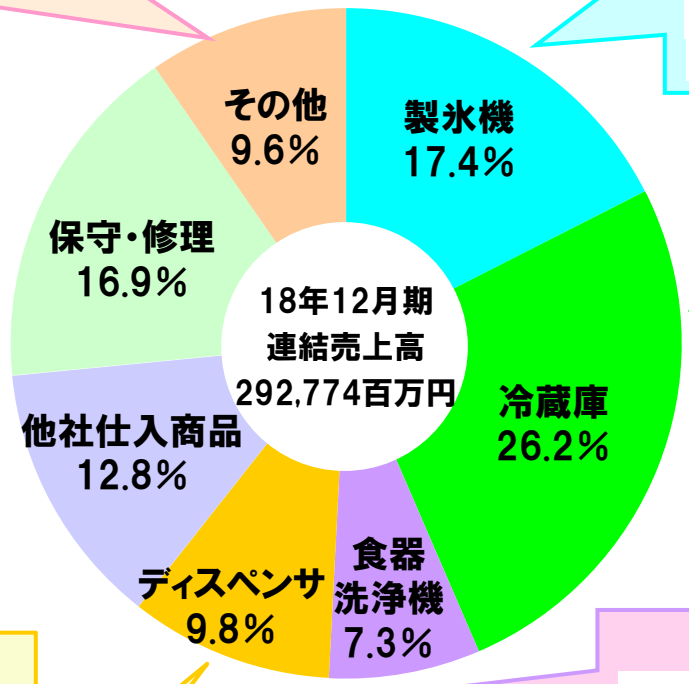
星崎香港有限公司
Hoshizaki Hong Kong Co., Limited

マコム
Aços Macom Indústria e Comércio Ltda

※2019年6月末現在。

HOSHIZAKI

主要製品群と売上高構成



その他

真空包装器

スチームコンベクション
オーブン

ドウコンディショナー

温冷配膳車

製氷機

キューブアイス製氷機

アイスディスペンサ

冷蔵庫

タテ形冷蔵庫

テーブル形冷蔵庫

食器洗浄機

食器洗浄機

ラックコンベア式
食器洗浄機

ディスペンサ

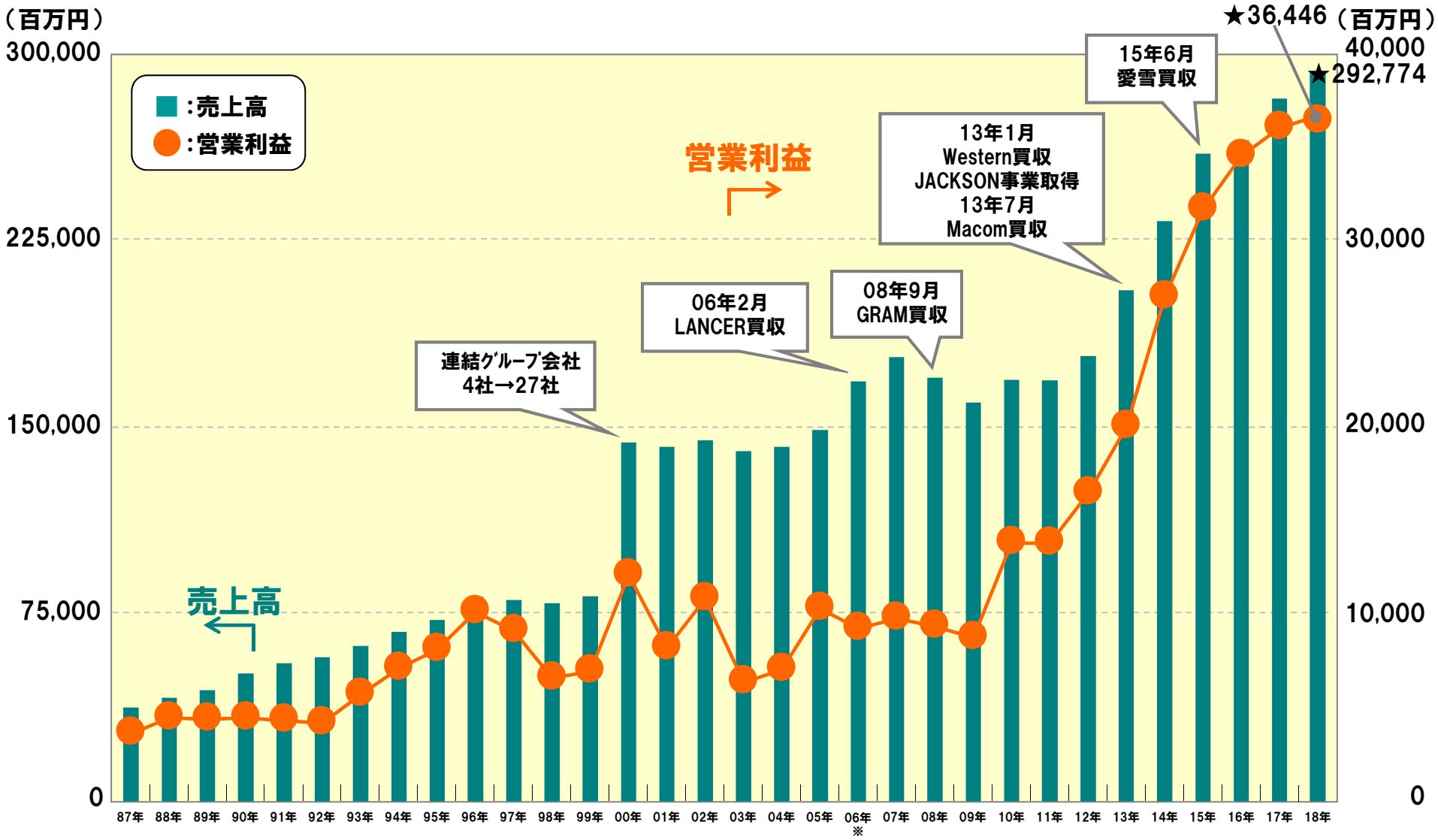
ディスペンサ

生ビールディスペンサ

コールドウォーター
ディスペンサ

HOSHIZAKI

長期業績推移（連結）



★過去最高収益を示す。

※12ヶ月換算

HOSHIZAKI

本資料における注意事項等

- 本資料にはホシザキ株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述及び資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述及び資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。
その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び弊社IRに関するお問い合わせ先】
ホシザキ株式会社　経理部 企画課
TEL (0562)96-1320
URL http://www.hoshizaki.co.jp/